

2014年
12月



ザンビア孤児院の枯渇した井戸の様子！

皆さまの御支援、御協力、いつもありがとうございます。

今年も早いもので、もう年末を迎えようとしております。今年一年、皆さまには色々と本当に御世話になりました。皆さまの御協力によって、私共の各孤児院の子供達は、今年一年元気に生活することができました。本当にありがとうございました。また今年も、今若者達の間で大変人気のある音楽グループ「SEKAI NO OWARI」の皆様から、御協力の申し出がありましたことなど色々な方面で、大きく働きが進みました。これらもまた、皆さまのお支えあればこそで、本当に有り難く思います。とは言え、私共の各孤児院の現状といたしましては、現地の物価の高騰などにより、その経済状況は厳しくなる一方です。いつも皆さまに支えられるばかりですが、さらなるお力添えにあずかることができれば、とお願いするばかりであります。また、これから先の話ですが、中東はイスラエルでも孤児院の働きを始めることになりました。さらに、一人でも多くの子供たちに助けの手を差し伸べるためには、どうしても皆さまのお力が必要です。どうか、これからも、皆さまの御支援、御協力、是非よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

今井志生子

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。現在、一時帰国中の現地責任者ルツ前田さんに代わりを書かせていただいています。マー（クメール語でお母さん）こと前田さんとしばしのお別れとなった子どもたち。出発日には朝早くから待機し、手紙を書いて渡したり、泣き出してしまう子もいました。出発後も、マーはどうしているかなとあちらこちらで話が出てきます。10月初旬から会計・管理業務を引き継いでいますが、食材、医薬品、生活用品、学用品等々に至るまで使用



ルツ前田さんのイスラエルでの一枚

状況を細かく確認し、皆様から頂いた尊いご献金・ご献品が最も有効に子どもたちのために用いられるよう努めています。会計業務では領収書一枚一枚を確認し、物価変動や店情報など、子どもたちにとってよりよい物・環境を提供できるよう配慮して運営されていることを、現地より報告させていただきます。皆様のご支援により、子どもたちの生活が守られ新学期も継続して学校に通っています。心から感謝申し上げます。

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピン孤児院への皆様のご支援を心から感謝致します。フィリピンの子どもたちは10月27日から11月5日まで学校の学期休みでした。新学期が始まって5ヶ月経ち、待ちに待ったお休みでした。それでも再び学校が始まった11月6日の朝、子どもたちは朝早く起きて元気に学校へ出かけて行きました。私たちは近いうちに建築技師さんと一緒に、タクナンにある孤児院建設予定地へ再び視察に行きます。孤児院の建物が建設され、それによって災害により



孤児院建設予定地の塀！

両親を失い孤児となった子どもたちを受け取ることが出来るようになることを私は切に願っています。11月27日、28日には予備試験があります。皆様のご支援によって子どもたちの人生に希望が与えられています。引き続き、フィリピン孤児院への皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ（お元気ですか）？

皆様の日頃のご支援に心から感謝申し上げます。例年ですと、10月の頭に最初の雨が降り、それから雨季に突入するのですが、今年は11月になって、ようやく最初の雨がいったきり。孤児院の井戸の水が完全に枯渇してからすでに数か月。あと20～30m掘り下げれば、通年を通して水が確保できるのですが、現在はコミュニティの井戸まで40度を超える気温の中を毎日数往復して何とかしのいでいる、厳しい状況が続いています。また、ザンビア孤児院は、至急、車両を必要として



皆でランチ前の様子！

います。働きが多岐に渡ってきており、また首都ルサカの孤児院とカセンガの孤児院を運営するにあたって、一台の車両では限界が生じておりますので、井戸の掘削費用共々、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。先月（10月）28日に、ザンビア共和国5代目大統領である、サタ大統領が病気のため亡くなり、2週間、国が喪に服しています。

近々、大統領選が始まりますが、平和裏に行われますように…

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様の尊いご支援とサポートをいつもありがとうございます。こちらは雨期で、涼しくて過ごしやすいです。児童養護施設の法人をつくるためには8人の役員が必要なので、身近な人々にお願いする方向です。日本語を教えているM君のお母さんが実は、M君がまだ小さかった時、ご自身の病気の治療のために母子で児童



自撮りで！！

支援施設に入所したことがある経験から、何か恩返しを、自分にできることはないかとボランティアを志望しておられたことを知りました。役員が必要であることを説明して、協力してほしいとお願いすると、協力できる時間は限られているが、できるだけことはしたいとのこと。さらにいろいろな方々に協力をお願いしていこうと思っています。今後ともご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>